

契約番号

案件名称 令和元年度県営中山間総合整備事業ひのきの里地区吉野工区小水力発電所建設工事 木曽郡上松町大字荻原

発注機関 木曽地域振興局 農地整備課

No	質問	回答	備考
1	積算体系は、「平成28年度土地改良工事工種体系 長野県農政部」の「電気通信設備工事」等を参考にありますが上記資料について閲覧または購入可能な場所を御教授ください。 (質問受付:令和元年8月6日)	「平成28年度土地改良工事工種体系」については、長野県ホームページに掲載されています。 (回答日:令和元年8月8日)	
2	頭首工についてですが慣行水利権の取水量を安定して確保するために頭首工の構造を変更する提案をしてもよろしいでしょうか。 (質問受付:令和元年8月7日)	提案については、沈砂池から下流施設とし、頭首工の構造変更は行わない提案としてください。 (回答日:令和元年8月8日)	
3	公募資料に添付されている平面図、横断図など(参考図1~8)をCADデータで提供いただきたい。 (質問受付:令和元年8月7日)	CADデータの提供は可能です。提供を希望される場合は、木曽地域振興局に請求してください。 (回答日:令和元年8月8日)	
4	発電最大出力の算出に使用する数値は概略設計の下記数値を採用することでよろしいでしょうか 採用データ → 取水位=964.80m 放水位891.6m 総落差=73.2m 有効落差=67.1m(損失6.1m) 使用水量=0.242m ³ /s 水圧管路FRPM管(内径0.4m 粗度係数0.01)=686m また概略設計時の損失計算書があれば提供いただきたい (質問受付:令和元年8月7日)	提案時における諸数値についてはご質問のとおりです。 損失計算については、概略設計段階では実施していないので、提供できる資料がございません。 (回答日:令和元年8月8日)	
5	年間発電電力量の算出について、発電最大電力に年間運転時間(8,760時間×流量設備利用率90%×設備稼働率90%)を掛け合わせることでいいですか。 (質問受付:令和元年8月7日)	ご質問のとおり揭示文に記載の算出方法で試算し提案してください。 なお、年間発電電力の向上等に係り設備稼働率等を変更した提案があれば、別途その試算も提案してください。 (回答日:令和元年8月8日)	
6	電力会社との接続は発電所直近に連系柱を設置し、その場所での連系と考えてよろしいでしょうか。(600m程の線路の敷設は電力会社にお願います) 予定通り電力会社の電柱まで工事業者で敷設する場合、地主との借地交渉は長野県殿と考えればよろしいでしょうか。(電力会社の検討の結果、絶縁トランスの設置が必要になる場合があります。連系柱直近設置の為、電柱だけでなく盤設置の面積が必要になります。) (質問受付:令和元年8月7日)	中部電力との事前打合せはご質問のとおりですが、揭示文記載の電柱からの諸費用をお見積りください。 工事で必要となる用地及び借地交渉は、上松町及び長野県で対応します。 (回答日:令和元年8月8日)	